

## 事業地区一覧表

令和6年度 実施状況

## 農業生産基盤の整備

### ■ 農業生産基盤整備状況

#### 【不発弾等事前探査事業】

事業の目的：土地改良事業等の実施に当たって、事前に不発弾等の埋没の有無を確認し、事業の安全かつ円滑な遂行を図る。

県営				団体営				単位：千円			
地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体	
				事業量	事業費					事業量	事業費
西中底原	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=6.5ha	15.09C	高瀬第2	多良間村	村	R 6	水平磁気探査 A=3.9ha	13,000
真良瀬嶺	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=1.0ha	7.69C	大	多良間村	村	R 6	水平磁気探査 A=5.1ha	17,000
前	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=7.5ha	7.09C	砂川第2	宮古島市	市	R 6	水平磁気探査 A=1.7ha	7,000
佐事川	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=3.0ha	15.09C	大牧南	宮古島市	市	R 6	水平磁気探査 A=1.0ha	5,000
上区東	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=0.2ha	2.09C	計			4		42,000
西原第4	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=6.4ha	26.09C						
宮	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=8.2ha	15.09C						
長	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=5.2ha	17.49C						
ツング	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=4.8ha	16.09C						
高阿良後	宮古島市	県	R 3	水平磁気探査 A=7.2ha	24.09C						
安嘉忠原	多良間村	県	R 3	水平磁気探査 A=0.3ha	1.09C						
種子川	多良間村	県	R 3	水平磁気探査 A=12.0ha	35.09C						
計		12			151.09C						

※25年度繰越予算も含まれているためP.10の事業別予算額と一致しない。



不発弾探査の様子

#### 事業用語解説

- 区画整理 機械化農業に対して、農地区画を再形成し、また農地の集団化を図ることで、効率の良い土地利用を目的とする区画の造成。
- 勾配修正 石積工や切土、盛土工によってほ場の傾斜を緩和することで、赤土の流出を防止する。
- 石積工 石材を積み上げた擁壁状の構造物。
- 切土 高い地盤・斜面を切り取って低くし、平坦な地表を作る、または周囲より低くする工事。
- 盛土 低い地盤や斜面に土砂を盛上げて高くし、平坦な地表を作る、または周囲より高くする工事。
- 水兼農道 排水路兼用道路。側溝排水を兼用した構造で用地節約が可能となるほか、農業機械の乗り入れが容易となる。
- 貯水池 農業用水を貯留する目的で造られる池。
- 浸透池 農地からの排水を貯留し、地下へ浸透させて処理する。
- 沈砂池 流入した濁水を池内で貯留させ、土砂等を除去するための施設。



区画整理による整備箇所と未整備箇所の比較



浸透池



石積工

## 農業生産基盤の整備

## 事業地区一覧表

令和6年度 実施状況

### 整地作業フロー図



### 畑地かんがい施設施工作業フロー図



■ 治山・造林事業

【治山：防災林造成事業】

事業の目的：住宅や農地等を飛砂、潮風、高潮、強風、霧の被害から防ぐため森林を造成する。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		令和5年度まで		進捗率(%)	令和6年度		進捗率(%)			
				事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費				
6 荷川取	宮古島市	県	R 2~R 7	(植栽)	A=2.27ha	335,737	(植栽)	A=1.78ha	254,538	75.8	(植栽)	A=0.28ha	47,500	90.0
計		1				335,737			254,538				47,500	

【治山：保安林保育事業】

事業の目的：治山事業施工地において、機能が低位な保安林等を対象に下刈りや追肥、補植等を行い、健全な成長を促進させる。

単位：千円

地区名	市町村名	事業主体	工期	全 体		令和5年度まで		進捗率(%)	令和6年度		進捗率(%)		
				事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費			
宮古島市	宮古島市一円	県	R 5	(下刈)	A=6.84ha	10,200	-	-	-	(下刈)	A=6.84ha	10,200	100.0
多良間村	多良間村一円	県	R 5	(下刈)	A=1.30ha	2,100	-	-	-	(下刈)	A=1.30ha	2,100	100.0
計		2				12,300						12,300	

※地図面番号、区域無し

【造林事業】

事業の目的：森林の持つ多面的機能の発揮を目的に、森林整備を行う森林所有者等への支援を行う。

単位：千円

事業名	市町村名	実施地区	令和6年度		事業費
			事業量	事業費	
森林環境保全直接支援事業 (補助事業)	宮古島市	4地区	人工造林 A= 4.00 ha 樹下植栽 A= 3.00 ha	保育(下刈) A= 232.98 ha 除伐 A= 3.30 ha	128,292
計		4地区			128,292

※地図面番号、区域無し



治山事業



造林事業

トピック

土壤保全月間(6月の第1週目)

毎年6月の第1水曜日を土壤保全の日とし、土壌の流出による地力の低下を未然に防ぐことを目的に、土壤保全の必要性について意識の改善と啓発を目的として1990年から施行されました。宮古地域では、グリーンベルトの植栽活動を通して、土壌流出防止と農地の景観形成を目指し、リュウノヒゲやアキノフスレグサ等の植栽活動を行っています。



土壤保全の日 開会式の様子①



土壤保全の日 開会式の様子②



土壤保全の日 植栽の様子①



土壤保全の日 植栽の様子②

トピック

防風林の日(11月の第4木曜日)

台風をはじめとした自然災害から農作物、農地を守る防風林・防潮林の普及啓発のため毎年11月の第4木曜日を「防風林の日」として定めています。防風林の日には、防風林として植樹された樹木の手入れや防風林の成長を妨げる下草の刈り取りが行われています。



防風林の日 講演会



防風林の日 活動①



防風林の日 活動②



防風林の日 活動③